

今年もやってきました！うれしいうれしい実りの秋が



J Aしもつけ



毎月18日は「3食ごはんの日」

新米の季節到来！大地の恵みに感謝して思いっきり味わいましょう



お目当てのブドウにねらいを定めて
(栃木市『おおひら』香ばしきぶどうの里めぐりツアーアにて)

特 集

しもつけ



体験ツアーを通じて農業の魅力アピール…2

各生産組織が総会…3

新企画 進めています JA自己改革…3

実りの秋到来！

特集



消費者のみなさん！
もっと身边に感じてください
農業のこと

消費者対象の農業体験ツアー特集

笑味ちゃん

暑い夏が終わり、実りの秋を迎えました。9月に入り、JAグループや関連団体で消費者を対象とした農業体験ツアーが相次いで開催されました。各ツアーとも、趣向を凝らしたおもてなしで参加者をお迎えし、地域農業やJAのファンづくりに取り組みました。

JA栃木中央会

今年はJAしまつけ管内2箇所の直売所を巡回
2016年度JA農産物直売所巡回バスツアー



JA栃木中央会は9月11日、JAしまつけ管内で「2016年度JA農産物直売所巡回バスツアー」を開催しました。消費者にJAや農産物直売所への理解を深めてもらい、県産農産物の消費拡大を図ることがねらい。消費者32人が参加し、トウモロコシやブドウの収穫や同JA管内2箇所の農産物直売所でのお買い物を楽しみました。

都賀地区直売部会の伊東正雄部会長のトウモロコシ畑で収穫体験したトウモロコシを同地区農産物直売所「生出宿里の駅」の焼きトウモロコシ販売コーナーで、早速味わい、お昼は、農産物加工販売施設「食彩工房たんぽぽ」のお弁当に舌鼓。そして、午後は「いわふねフルーツパーク」でブドウ狩りと収穫の秋を堪能するツアーとなりました。

J Aしまつけ

農産物の「安全・安心」を 来て・見て・感じてください 食と農のモニター交流会

食の安全・安心に対する消費者の関心が、かつてないほど高まる中、JAしまつけは9月14日、2016年度「食と農業に関するモニター」現地交流会を開きました。

交流会は、消費者の目線から食の安全を検証してもらい、JAとの信頼関係を築くことが目的です。今年で15年目を迎えます。今回は、当JAの施設を見学した他、管内を飛び出し日光市にある太子食品工業の豆腐工場と宇都宮市のJA全農とちぎパールライス部を見学しました。公募により集まった管内の消費者モニター22人が参加しました。



栃木市都市農村交流促進協議会

ぶどう団地で「大平のブドウ」満喫！

栃木市『おおひら』香ばしきぶどうの里めぐりツアー

都市部の消費者にもっと栃木市のブドウの魅力を知ってもらおうと、当JA女性会も参加する「栃木市都市農村交流促進協議会」は9月3日と11日、グリーンツーリズムを実施しました。



「栃木市『おおひら』香ばしきぶどうの里めぐり」と題したこの活動に、2日間で公募により集まった県内・埼玉県からの消費者のべ57人が参加。ブドウの食べ比べや収穫体験、地元の農産物を使った餅つき体験等を通じ、地域の魅力を体感しました。

Contents

J Aしまつけ 10月号 2016.10

210
No.

2	体験ツアーを通じて農業の魅力アピール	10	しまつけ文芸
3	各生産組織が総会	11	シリーズ企画
4~5	営農トピックス	12~15	しまつけインフォメーション
6~7	みんなのひろば	16	今月のお楽しみ
8~9	しまつけトピックス		

特集

各生産組織が総会 ～次年産に向けてじっくりと審議～



あいさつに立つ鯉沼部会長

ニラ部会 第9回通常総会

販売金額7億2,000万円 めざし部会員が一丸

ニラ部会は9月8日、アプロニーで第9回通常総会を開きました。部会員75人が出席し、平成27年度事業報告・収支決算や平成28年度事業計画・予算を含む合計3議案すべてを承認しました。

事業計画では、出荷目標1,150㌧、販売目標7億2,000万円、作付面積32.6㌶を掲げました。また、この目標達成に向けて、①新品種・新資材の試験栽培②GAPの実践③青年部活動のさらなる充実④新人・研修生へのトレーナー制度の拡充⑤残留農薬検査・放射性物質モニタリングの実施―などの重点実施項目を申し合わせました。



感謝状を受け取る山井前会長（写真右）

イチゴ生産組織連絡協議会 平成27年度通常総会

新会長に栃木地区の 長さんを選出

J Aしちもつけイチゴ生産組織連絡協議会は9月26日、アプロニーで平成27年度の通常総会を開きました。各地区イチゴ生産組織の代表者で構成する役員、JA役職員ら29人が出席。役員改選を行い、新会長に栃木苺部会部会長の長幸雄さんを選任しました。なお、その他の新役員と所属生産組織・役職名については次の通りです（敬称略）

副会長兼会計=田中正太郎（岩舟苺部会・部会長）、同=梁島源智（壬生町苺出荷組合・組合長）、副会長兼監事=伏木和男（都賀苺部会・部会長）、同=戸田忠司（大平町苺生産出荷組合・組合長）—以上

議事では、その他平成27年度事業報告・収支決算と28年度事業計画・収支予算を承認しました。また、山井光男前会長へ感謝状を贈り、在任中の労をねぎらいました。

進めています JA自己改革

このコーナーでは、現在 J Aしちもつけが取り組む「JA自己改革」に関する取り組みについてご紹介いたします。

理事の構成を見直し 多様化する組合員のニーズをJA運営に反映します

農業を取り巻く環境が刻々と変化する中、私たち J Aグループは「JA自己改革」を着実に進めています。昨年11月に開催した第30回JA栃木県大会では「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする「創造的自己改革への挑戦」の実践を決議しました。当JAでも、これらの実現のため「改革への挑戦3か年計画」を策定し、大会実践期間(28~30年度)において自己改革の着実な実践に取り組んでいるところです。

理事の構成について、改正農協法では、JAの理事の過半数を原則として「認定農業者または農産物販売・法人の経営などに関し実践的な能力を有する者」でなければならないとされました。

当JAにおいても、今年の8月から検討委員会を設置し、JAの業務執行体制のあるべき姿を模索しています。

第12回 トマト生産組織連絡協議会

トマト立毛共進会

最優秀賞

の 藤岡

篠崎良紀さんら

表彰

共進会は、今年2月10日に審査を行いました。今回は「促成の部」として、各部会から推薦を受けた7点が本審査に出品。品質、収量性、生育状況など5つの審査基準をもとに厳正に審査を行いました。品種は「麗容」が4点あった他「マイロック」「スーパーファースト」「風林火山セブン」各1点でした。

審査講評で、審査委員長を務めた下都賀農業振興事務所経営普及部野菜課の家中達広課長は、今年産の促成トマトについて「極端な気象変動に見舞われ、栽培管理も困難を極めた年だった」と振り



第12回トマト立毛共進会結果 (敬称略)

優秀賞 石村 直宥 (壬生)

飯塚 栄 (都賀)

平本 勲 (栃木)

優良賞 永島正一郎 (藤岡)

川嶋 敏雄 (壬生)

佐山 裕一 (岩舟)

返り「出品されたほ場の多くで、栽培管理が行き届き、草勢・花質ともに良く、順調な生育状況だった。特に、上位のほ場では果実品質・肥大とともに非常に優れていた」と評価しました。

なお、講演会では(株)生科研営業部技術推進グループの河野裕一副部長が『環境変化に負けないトマト肥培管理について』と題し講演しました。

受賞されたみなさん、まことにおめでとうございます。



岩舟町ぶどう生産出荷組合

品質のさらなる向上めざし

露地ブドウ品評会

栽培技術の向上と研さんを目指し、岩舟町ぶどう生産出荷組合は9月3日、岩舟地区一元集出荷所で2016年産露地ぶどうの品評会を開きました。生産者33人が巨峰(種あり・種なし)合計33点を出品。厳正な審査の結果最優秀賞(栃木県知事賞)に岡島悟さんが輝きました。

審査は、審査委員長を務めた下都賀農業振興事務所経営普及部いちご園芸課の齋藤匡彦主査をはじめ、JAしまつけ岩舟地区営農経済センターの職員、検査員の合計6人が、色上がりやブルーム、房型など7項目を100点満点で採点。審査員6人の合計で600点満点となります。審査員は採点基準に沿って、慎重に審査し、互いに活発な議論を重ねました。

今回受賞した7点は、即日栃木市内のスーパーマーケット「ヨークベニマル栃木祝町店」他1店舗で展示販売されました。

露地ブドウ品評会審査結果 (敬称略)

最優秀賞(栃木県知事賞) 岡島 悟

優秀賞(東一字都宮青果社長賞)

小野新一、野口浩志

特別賞(ヨークベニマル賞) 栃木正行

優良賞 富山孝男、小林保治、山野井晴男

入賞されたみなさん、
まことにあめでとうございます



米検査体制のさらなるレベルアップめざし 目ぞろえ会

各地区ライスセンターの本格稼働に伴い、9月13日藤岡地区ライスセンターで平成28年産米の目ぞろえ会を開きました。JAグループ役職員、検査員ら21人が参加。農産物検査の検査制度の向上を図りました。

まず、営農部の職員が検査の留意事項について説明した後、目ぞろえに移りました。参加者は、現物の米を前に真剣な議論を重ね、徹底的に目を合わせました。

J A全農とちぎは「秋雨による刈遅れが発生することが予想される。それに伴い、胴割米や発芽米の混入に特に気を付けてほしい」と注意を呼び掛けました。



産地化

めざし

農産物直売所の活性化

ニンニク・タマネギの栽培講習会



J Aしもつけは9月16日、アプロニーでニンニク・タマネギ栽培講習会を開きました。事前に申し込んだ、生産者85人が参加。下都賀農業振興事務所野菜課の家中達広課長を講師に迎え、栽培のポイントを学びました。

講師はニンニク・タマネギの栽培特性や栽培が成功するポイント、病害虫防除などについて詳しく説明しました。

ニンニク・タマネギ栽培を成功に導くためのポイント ～これだけは気を付けよう～

ニンニク

- ①良質な種ニンニクの入手（大きくて無病のものを選びましょう）
- ②春腐病の防除
- ③収穫の適期実施（裂球の防止）



—以上3点

タマネギ

- ①品種を組み合わせた安定出荷
- ②抽苔の軽減（適期の播種・定植・追肥、大苗を定植しない）
- ③収穫直前の薬剤散布による腐敗球の予防（収穫前日数に注意）
- ④気候に合わせた病害虫の防除による球の肥大確保



—以上4点

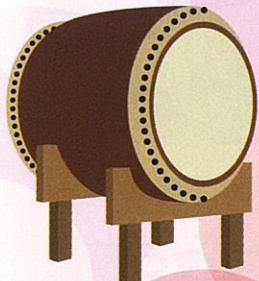
ひろば

デイセンター

ひだまり

祭

地域交流会で



秋祭りの雰囲気 先取り おはやしの演奏楽しむ

地域住民に、より深くJAの高齢者福祉事業を知ってもらおうと、デイサービスセンター「ひだまり」は8月28日、今年度3回目となる地域交流会を開きました。地元の高齢者グループメンバー23人が参加。栃木市の「泉町お囃子保存会～諫鼓(かんこ)の会」によるおはやしの演奏を楽しみ、一足先に秋祭りの雰囲気を楽しみました。



演奏者と聴き手が輪になって踊りを楽しみました。



「泉町お囃子保存会～諫鼓(かんこ)の会」

地元に伝わるおはやしを次世代に伝えて行きたいとの願いから1977年に発足。現在、80歳代から10歳までの男女約30人が在籍します。活動内容は、地元小学生への指導や2年に1度開催する「とちぎ秋祭り」をはじめとする、地元内外の催しでの演奏など多岐にわたります。

今回、小松流神田囃子や地囃子、櫓(やぐら)踊りなど15曲を披露。聴衆は、生で聴く太鼓や鐘の迫力に圧倒されながらも、伝統的な調べに心を弾ませました。また、最後の櫓踊りでは、栃木櫓音頭と壬生町のかんぴょう音頭が夢の競演を実現。演奏者・鑑賞者入り乱れて輪になり踊り、手叩きして盛り上がりました。



栃木／S・Sさん／70歳／女性

9月号に今年も「栃木どろんこバレー大会」の様子が載っており、みなさんの泥まみれになりましたながらのご健闘ぶりがうかがえました。来年はトロフィーがとれるよう頑張って下さいね。

コメント

S・Sさん、我が「しもつけ JAPAN」チームへの応援メッセージありがとうございます。次回大会以降も泥に塗れつつ、他の参加者との親睦を深められればと思いますので、これからも応援よろしくお願いいたします。



藤岡／I・Kさん／67歳／男性

私の家では、稻作農業をしています。先日88歳のじいちゃんがコンバインに乗って稻刈り、ばあちゃんは回りの始末をしながら夫婦仲良く仕事をしていたら、あっという間に終わってしまいました。「今年は豊作だなー」「ありがとう」の笑顔に見えました。

コメント

読んでいて情景が浮かび、ほっこりするようなお便りですね。文面から、長年連れ添つたお二人の息の合つた農作業の様子が伝わってきました。これからも、末永くお元気で仲良くお暮らしください。

このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

今年も大盛況

葬祭ホール

ふれあい感謝祭

みんなの
かわいい

JALしちもつけ管内の各地区葬祭ホールは19日と25日の2日間の日程で「ふれあい感謝祭」を開きました。各地区とも多くの来場者で賑わいました。

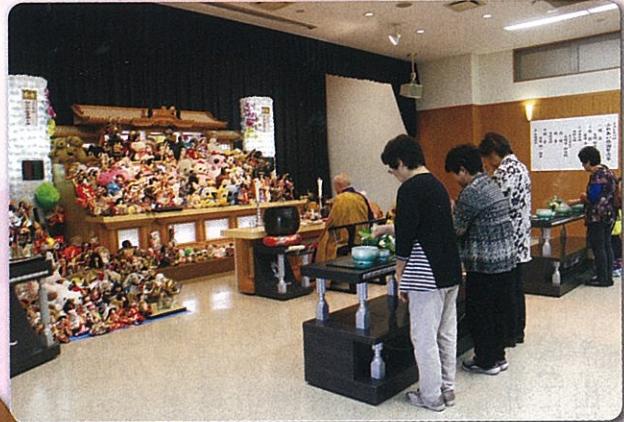
人形供養式典では、参列者が持ち寄った愛着ある人形やぬいぐるみ、ペットの写真などを祭壇に飾り、僧侶による読経を受けました。参列者は心を込めて焼香し、愛着ある品々との別れを惜しみつつ、感謝の気持ちを伝えました。



抽選番号にドキドキ



お世話になった人形たちに感謝



供養式典終了後は、お待ちかねの「大抽選会」です。電化製品や地元産農産物などの豪華賞品をかけて、大いに盛り上がりました。抽選くじの番号が読み上げられるたびに、来場者の一喜一憂する声。見事当選者が出ると会場は、歓声に包まれました。

読者からのお便り



壬生／Y・Hさん／66歳／女性

コメント大賞

昨年までは、友人が栽培した「ささげ」をいただいていました。今年「播いてみて」と言われ種を数十粒いただき播いてみました。9月に収穫してビックリ。たくさん採れました。「ささげ」は貢うと高いのが分かっていたので、うれしいかぎりです。今年は自家製の「ささげ」でお赤飯が何回も食べられそうです。

コメント

Y・Hさん、お赤飯炊けました。自家製「ささげ」で炊いたお赤飯は、味はもちろんのこと「めでたさ」もひとしおでしょうね。是非とも後追いで、感想をお聞かせいただければ幸いです。



栃木／W・Tさん／54歳／男性

ちょっとしたきっかけでコケ玉作りにはまっています。観葉植物やモッコクなど中央に入れて、あとは自然に任せています。これからどんなコケ玉になっていくのが楽しみです。

コメント

207号の当コーナーで都賀のN・Yさんからいただいた「苔ぼっくり」の写真をご紹介しましたが、聞くところによると昨今「苔ブーム」が来ているらしいですね。W・Tさんのコケ玉もぜひお写真でご紹介したいものです。





◎岩舟支店・森戸さんJA代表に決定
JAしちもつけ共済スマサポーレ大会

窓口担当者のレベルアップや意欲向上を目指し、JAしもつけは9月17日、アプロニーで「第6回スマサポロールプレイング大会」を開きました。JAグループ役職員ら81人が参加。各支店からの代表者7人が窓口対応の技術を競いました。

出場者は、支店管理者やLA（ライファードバイザー）等が扮する来店客に、提案内容を熱心に説



明。分かりやすい表現や具体的な事例を用い、各自が工夫して演技を進めました。

競技の結果、岩舟支店の森戸麻土花さんが最優秀賞に輝きました。また、優秀賞は、栃木東支店の中嶋未奈さんが獲得しました。

なお、森戸さんは、10月20日開催のJA共済連栃木主催の「JA共済スマイルサポーターロールプレイング大会」にJA代表として出場します。

◎認知症への正しい知識身に付けて サポーター養成研修



J A しもつけは9月13日、アプロニーで認知症サポーター養成研修会を開きました。JA職員39人が出席しました。同JAでは、JAグループが進める「くらしの活動」の一環として、7年前から同研修会に取り組んでいます。JA職員が認知症への正しい理解を深め、高齢者が安心して暮らせる地域社会や認知症患者や家族が安心して利用できるJAづくりを目指します。

講師は、JA栃木中央会くらしの活動推進部の職員が務め、認知症の症状や発症のメカニズム、さらには治療や周囲の人々が心掛けるべきポイントなどを説明しました。

10月の感謝デー

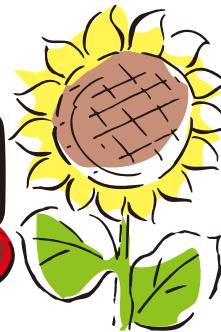
収穫の秋に感謝 皆さまの 日頃のご愛顧に感謝

J A しもつけ各支店において、日頃のお客様のご愛顧に感謝して「感謝デー」を開催いたします。10月は右記の日程で開催いたします。皆さまお誘い合わせの上、お越しください。職員一同、心よりお待ちしております。

支店名	開催日
栃木駅前支店	10月14日(金)
栃木東支店	10月18日(火)
栃木西支店	10月14日(金)
都賀支店	10月20日(木)
壬生支店	10月14日(金)
大平支店	10月14日(金)
藤岡支店	10月14日(金)
岩舟支店	10月14日(金)



助け合い組織 ひまわり会が デイセンター「ひだまり」訪問 フラダンスとレクリエーションを楽しみました



助け合い組織「ひまわり会」の会員8人が、8月29日、壬生町にあるデイサービスセンター「ひだまり」を訪問し、利用者とフラダンス鑑賞やレクリエーションを通じ交流しました。

同会は、地域高齢者のためのボランティア組織です。現在、JA女性会員を中心に30人が在籍し、高齢者向けにできる料理教室やいきいきサロンなど幅広い活動を展開しています。同施設への訪問は、毎年この時期に実施し、恒例行事となっています。

フラダンスを披露したのは、都賀地区女性会のフラダンスグループ「ティアレ」の4人です。「赤いレイ」「君といつまでも」などの3曲を演技しました。利用者は、音楽に合わせて手叩きをし、振り付けをまねるなどしてフラダンス鑑賞を楽しみました。



また、レクリエーションでは、お手玉を使ったゲームを楽しみました。利用者が車座になり、童謡「桃太郎」「あんたがったどこさ」の歌に合わせ、隣の人にお手玉を渡していきます。利用者は、最初はリズムに慣れない様子でしたが、次第に慣れ、リズムに合わせてゲームを楽しみました。なお、お茶の時間には、都賀地区女性会の加工グループ「ふる里会」が饅頭を差し入れし、利用者とともに味わいました。



「焼肉のタレづくり」 菜の花会 今年も開催

女性会の若妻会「菜の花会」は9月21日、大平地区のゆうゆうプラザで、地元産の梨をふんだんに使った焼肉のタレづくりを行いました。

同会は毎年梨が旬を迎えるこの時期に、同様の講座を行っています。毎回、多くの会員が参加する人気講座です。今年も、全会員39人の内32人（うち体験入会1人）が参加。今年度行った講座の中で、最多の人数が



集まりました。

参加者は、手分けして段取りよく作業を進めながら、会員同士の親睦を深めました。なお、併せて「巨峰ジャム」と『家の光』7月号別冊付録「JA家の光クッキング・フェスタ オリジナル人気料理112選」に掲載の「中華風炊きこみおこわ」を作り、できあがった料理は、昼食を兼ねて、みんなで試食しました。

暮らしに役立つ家庭雑誌

家の光

「食と農」「家族」「暮らし」「図鑑版」の4つのテーマを追求して90年、家族みんなの夢を応援します！



農業・地域・JAを担う
リーダーの雑誌



定期：185円 ● 増刊月号 600円
特集：725円 ● 特別号 660円
● 付録月号(4・11月号) 565円
● 付録日本PTA全国協議会推奨

JGグループの食農教育を
すすめる子ども雑誌



定期：185円 ● 増刊月号 403円
● 付録月号(1・4・8月号) 565円
● 付録日本PTA全国協議会推奨

購読のお申し込みは、お近くのJAへお声掛け下さい

ひもつけ文芸

俳句

今日も猛暑先祖様さぞやと氷入水供え

大栗ミヤ（壬生）

この国のかたち想えば霞立つ

桑江おかる（大平）

からうぼの虫籠脇にふて寝の子

桑江小石（大平）

谷中民開新おちば志鳥路

石井信一（藤岡）

医院にて言葉交すも名がいづぬ

遠藤芳雄（壬生）

【大宮支店句会】

新盆の友の遺影に香を立て

柄木タカ（神永節子）

築百年涼風抜ける住家かな

飯島初枝（出井マキ）

リオの夏メダルラッシュの選手団

内田道子（渡辺八枝子）

胸に棲む小さき怒りや遠花火

小野口道子

立つ場所の決まり案山子の疲れけり

渡辺八枝子（けづかさちこ）

秋の雨七色あると云う少女

金子恵（山川都）

いわし雲昭和の空と変りなし

木村伝一（伊沢克明）

よく叱る母の恋しき敗戦忌

ジーンズを洗つてはいて秋日和

遠花火我が人生も七十路

【渋柿柄木支部】

秋深し世界に誇る松山城

岬めぐり旅の終りや渡り鳥

長き夜ば五輪放送音高し

食欲に負けて減量儘ならず

廣瀬進一（岩舟）

川柳

畑中に俄小川や秋出水
落雷の意地の悪さや宵の街

大出義子（川俣ミチ子）

岩瀬とき子（柄木光歩）

大槻正義（川俣俊男）

熊倉敬枝（鈴木知久新一）

鈴木知久新一（岡田照子）

福田千代（福田千代）

柄木光歩（鈴木俊男）

鈴木俊男（岡田照子）

鈴木知久新一（鈴木俊男）

鈴木俊男（岡田照子）

鈴木俊男（鈴木知久新一）

鈴木俊男（鈴木俊男）

短歌

「まかし」の改革期待で新都知事
佐武朗（岩舟）

大出義子（川俣ミチ子）

岩瀬とき子（柄木光歩）

大槻正義（川俣俊男）

熊倉敬枝（鈴木知久新一）

鈴木俊男（鈴木知久新一）

鈴木俊男（鈴木俊男）

短歌
「まかし」の改革期待で新都知事
佐武朗（岩舟）

大出義子（川俣ミチ子）

岩瀬とき子（柄木光歩）

大槻正義（川俣俊男）

熊倉敬枝（鈴木知久新一）

鈴木俊男（鈴木俊男）

3ライトアクション推進中! ~夕暮れ時からの夜間の交通事故防止~

ライト(前照灯) 早めのライト点灯、小まめな切替え

- 早め点灯により、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう。
- 走行中は、小まめに「上向き」に切り替えて、視界の確保に努めましょう。
※前照灯の下向きは「すれ違い前照灯」、上向きが「走行用前照灯」です。

ライト(右) 右からの横断者にも注意

- 歩行者の死亡事故のうち、車から見て右側から横断する歩行者と衝突する事故が多発しています。進路の右側にも注意して走行しましょう。



ライトアップ(目立つ) 反射材、LEDライト等の活用

- 歩行者や自転車利用者は、反射材やLEDライト等を身につけて、目立つようにしましょう。



みんなで明るく交通安全

栃木県警察本部

いつでもどこでも、みんなのJA

(監修=広島大学 助教 小林元)

地域の食文化を伝えて守る

JAは、地域の農業者や飲食店などと連携して料理教室を開くなど、地場産食材を生かした伝統料理の普及などをしています。食と農の応援団を増やし、地産地消を広めることで地域の農業を活性化するだけでなく、地域の食文化を伝え守ることにもつながっています。



耕そう、大地と地域のみらい。

年金のお受取りはJAへ! 年金受取口座 指定替えでプレゼント

取扱期間 平成28年3月1日(火)～平成29年2月28日(火)



3,000円分の
クオカードプレゼント!

[対象となるお客様]

現在受給中の年金受取口座を新たにJAにご指定いただいた方。
期間中に各種年金変更届出用紙をJAにご提出いただき、1回の振り込み金額が15,000円以上を条件とします。

※プレゼントは栃木県内で先着4,000名様(お1人様1枚限り)となります。在庫がなくなり次第、プレゼントは終了させていただきますので、ご了承ください。
※年金の種類は国民年金、厚生年金、共済年金のほか、船員年金、農林年金、農業者年金、厚生年金基金等も対象になります。

※プレゼント提出日は各種年金変更届出用紙をJAに提出した翌月以降となります。



詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください。

栃木駅前支店 ☎ 0282 (20) 8821

栃木東支店 ☎ 0282 (20) 2525

栃木西支店 ☎ 0282 (31) 1794

都賀支店 ☎ 0282 (27) 5611

壬生支店 ☎ 0282 (82) 1111

大平支店 ☎ 0282 (43) 2344

藤岡支店 ☎ 0282 (62) 4333

岩舟支店 ☎ 0282 (55) 3333

JA農産物直売所GO!

第2回 みんなのよい食 キャンペーン

キャンペーン期間 2016.9/1木▶10/31木



JA農産物直売所で1,000円以上お買上げでもらえる
笑味ちゃんシールを集めて栃木のおいしい農畜産物をあてよう!

※シールが無くなり次第終了となります。

G-1 各賞品100名様に
プレゼント!
県産コシヒカリ
「とちほのか」(10kg)

G-2 どちぎ和牛ハンバーグセット
(160g×5枚)

G-3 旬の果物プレミアムセット
(県産梨5kg/箱)

S-1 旬の野菜・果物セット

S-2 どちぎゆめポーク
(400gロース)



参加直売所の詳しい場所
は、JA栃木中央会のホームページ
でご確認ください。

<http://www.tccchu-ja.or.jp/>



耕そう、大地と地域のみらい。

JAグループ栃木

むてき

「多発する自然災害」にみんなが安心できる
JAの建物更生共済「むてき」です！

火災はもちろん、地震や自然災害もしっかり保障します。



保障重視プラン 概要

●住宅物件 ●

保障期間:30年 ●共済期間

回 ●口座振替扱掛金

	木造・防火造	耐火造
年払い	初期費用	初期費用
当初10年間	136,800円	103,060円
1回継続後	127,080円	95,460円
2回継続後	116,580円	85,080円

月 払い	木造・防火造	耐火造
当初10年間	11,780円	当初10年間 8,980円
1回継続後	11,000円	1回継続後 8,380円
2回継続後	10,080円	2回継続後 7,480円

※継続特約を付加し、保障期間が20年、30年となる場合、権利後の共済掛金は継続時の共済掛金率で計算いたしますので、継続の時に共済掛金が変更となる可能性があります。※掛金支払は平成28年9月現在の共済掛金となります。※物件の種類によって、共済掛け金が異なります。

JA共済

- この資料は概要を説明したものです。詳細については、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。また、転換契約の際は、「保障見直し設計書」を必ずご覧ください。

お問い合わせは
お近くのJAへ

10
月

しもつけインフォメーション

第6回

理事会
報告

《協議事項》平成28年8月29日(月)

- (1)7月末実績検討について
- (2)役員視察研修の実施について
- (3)「第18回ふれあいまつり」について
- (4)ニラパイプハウス導入と固定資産の取得について
- (5)保管業務規程の一部改正について
- (6)その他



J A グループ栃木中古農機情報

しもつけ広域農機センターで扱う、中古農機の情報を伝えします。
農機をお探しの方は、この機会にぜひチェックしてみて下さい。

トラクター 1台
コンバイン 1台
田植機 7台

等の中古農機具があります

(基準日：平成28年9月20日 現在)

お問い合わせ

より詳しい情報をお知りになりたい方は
JA全農とちぎ しもつけ広域農機センター
TEL 0282 (29) 7033 まで



地域高齢者の「いきがい」を
暖かな思いやりでサポートします
J Aしもつけにおまかせください

まずはお気軽に
お問い合わせ・
ご相談を

J Aしもつけ 経済部福祉課
J Aしもつけ居宅介護支援サービス
J Aしもつけ訪問介護サービス
J Aしもつけデイサービスセンター「ひだまり」
受付時間は 午前8時30分～午後5時00分となっております。

☎0282(20)8827
☎0282(81)0377

居宅介護

通所介護

訪問介護

確認しましょう！最低賃金
栃木県最低賃金が 時間額775円に！

— 改正発効は 平成28年10月1日 から —

栃木県最低賃金は、栃木県の区域内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。
一般労働者はもちろん、臨時、パート、アルバイト等にも適用されます。
なお、特定の産業には、特定最低賃金が定められています。
詳しくは、栃木労働局労働基準部賃金室 (028-634-9109)
又は最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も。

10月

今月のおつ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。



仕事は何より体が資本——役員の健康増進や病気の予防につなげようと、JAしまつけは、昨年度から役職員対象の「体力測定」を導入しました。2回目となる体力測定を8月25日と26日の2日間で実施。前回より、参加者も増え、JA職員の健康への意識が徐々に高まっているようです。

**J A職員の健康意識高まる／
2回目の体力測定実施で
参加者人数増**



クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

出題●ニコリ



- | | | | | |
|---------------------|------------------------|------------------------|---------------------|---------------------|
| 1 刀の手で握る部分 | 11 粘り強い、——のある若者 | 18 実は栗きんとんなどの色付けに使われます | 21 漫才コンビではボケと掛け合います | 1 トントンの競技の一つ。オーエス! |
| 2 おどけていて面白いさま | 13 セキセイ、オカメ、ダルマといえば | 17 空にぽかりと浮かびます | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 2 現在よりも前の時点 |
| 3 結婚する二人を取り持つ人 | 15 実は栗きんとんなどの色付けに使われます | 18 線をきれいに引くときペンに添えます | 16 よく行く店の店員と顔になつた | 3 心臓から伝わるドキドキ |
| 6 春・夏・秋・冬のこと | 13 セキセイ、オカメ、ダルマといえば | 20 漫才コンビではボケと掛け合います | 17 足のサイズに合った物を買います | 4 郵便物に押されるもの |
| 8 運動会の競技の一つ。オーエス! | 15 実は栗きんとんなどの色付けに使われます | 21 よく爪研ぎをするペット | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 5 懸命に走ると切れます |
| 9 現在よりも前の時点 | 17 空にぽかりと浮かびます | 20 漫才コンビではボケと掛け合います | 16 よく行く店の店員と顔になつた | 7 ストップ一で時間を測定した |
| 10 心臓から伝わるドキドキ | 18 線をきれいに引くときペンに添えます | 21 よく爪研ぎをするペット | 17 足のサイズに合った物を買います | 10 旧約や新約などがあります |
| 12 コメやキビ、トウモロコシなど | 20 漫才コンビではボケと掛け合います | 21 よく爪研ぎをするペット | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 12 コメやキビ、トウモロコシなど |
| 14 パンやうどんの主原料です | 16 よく行く店の店員と顔になつた | 17 足のサイズに合った物を買います | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 14 パンやうどんの主原料です |
| 16 よく行く店の店員と顔になつた | 17 足のサイズに合った物を買います | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 16 よく行く店の店員と顔になつた |
| 18 煙に土を盛り上げて作ります | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 20 漫才コンビではボケと掛け合います | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 18 煙に土を盛り上げて作ります |
| 20 漫才コンビではボケと掛け合います | 21 よく爪研ぎをするペット | 21 よく爪研ぎをするペット | 19 煙に土を盛り上げて作ります | 20 漫才コンビではボケと掛け合います |

9月号
まちがい探しの答え

- ①トンボの向きが違う ②ほうきの柄の長さが違う ⑦プレゼントの箱の形が違う
⑨犬の閉じていた目が開いている ⑩コスモスのつぼみが開いている

「読者からのお便り」「まちがい探し(クロスワードパズル)」へのご参加お待ちしています

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

9月号の当選者は次の3名様です。おめでとうございます。
当選者 松本淳子さん(栃木)、池沢正江さん(栃木)、小井沼政勝さん(藤岡)

【先】

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44

JALしまつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

昨日の9月は台風により甚大な被害を受けた当JA管内ですが、今年の9月は、台風による大きな被害もなく一安心です。ただ、記録的な日照不足と長雨により、農産物の生育等に影響が心配です。天高く馬肥ゆる秋はいつになつたらやってくるのでしょうか。(編集担当T)